



RT20-ADS



RT3M 保管用 ペプチドコンジュゲートレジンは、専用 LibraTube® に入れて納品します。上下専用プラグが付きます

RT20-ADS

RT20-ADO

RT20-ADW



ゴム栓代用例

RTV-SF2



PTFE 製2方バルブは耐薬品性に優れ分解洗浄可能。繰り返し使用できます。

加圧使用可能

inlet id. 2 mm
差し込み式



RT20-ADS

RT20

RT5-K

突起によってデッド
ボリュームを
無くしたタブプラグ



デッドボリュームの少ない
フィルター位置

軒原特許に基づくアフィニティカラム用 ペプチド結合樹脂の取扱法

樹脂は生物学的、化学的に比較的安定です。ただし超音波、メカニカル攪拌はできません。ペプチドの安定性は結合したペプチドによって異なります。通常pH 2.2から中性付近まで使用可能です。デタージェントの使用は問題ありません。タンパク質を流した後、確実に除去できる高塩濃度、デタージェント入りバッファー等でよく洗浄してから、精製水（あるいは 5 mmol塩酸）、メタノールの順で洗浄し、膨潤状態で低温（-25℃）で長期間保存が可能です。ペプチドが構造を取らない場合は乾燥させることが可能です。凍結は避けてください。カラムを反復使用する場合は精製水で洗浄後 5%メタノール、できれば5%トリフルオロエタノール水溶液中で4℃に保管すればバクテリアの繁殖を防ぐことができます。この場合アジド等の添加は不要です。従来のアフィニティカラムと同様の条件で洗浄再生しても特に問題はありません。当該樹脂はペプチドが結合（結合は90%TFAでも安定です）したポリオキシエチレン・ポリスチレン重合体です。ペプチドも含めて全て化学合成物で天然素材は使用していません。